

# 数 量 調 書

( 令和5年度 第2次配水本管耐震化に伴う舗装本復旧工事 )

宮 渕 工 区

松 本 市 上 下 水 道 局

## 数量総括表(宮測工区)

No.1

費目	工種	種別	細別	数量	単位
路面切削工					
	路面切削	t=10mm以下		1110	m <sup>2</sup>
	殻運搬(切削)		5.5km以下	56	m <sup>3</sup>
	殻処分	アスファルト殻	切削	131	t
	表層(車道)	t=50mm	再生密粒20F	1110	m <sup>2</sup>
	薄層カラー舗装		赤	25	m <sup>2</sup>
舗装打換え工	車道				
	舗装版切断	t=10mm以下		79	m
	舗装版破碎	アスファルト舗装		1860	m <sup>2</sup>
	殻運搬		5.5km以下	186	m <sup>3</sup>
	殻処分	アスファルト殻	掘削	437	t
	不陸整正	補足材 t=50mm	粒調M25	1860	m <sup>2</sup>
	表層(車道)	t=50mm	再生密粒20F	1860	m <sup>2</sup>
	アスカーブ	人力施工		60	m
舗装打換え工	歩道				
	舗装版切断	t=10mm以下		8	m
	舗装版破碎	アスファルト舗装		35	m <sup>2</sup>
	殻運搬		5.5km以下	1	m <sup>3</sup>

数量総括表(宮渕工区)

No.2

費目	工種	種別	細別	数量	単位
	殻処分	アスファルト殻	掘削	2	t
	基面整正	補足材 t=30mm	粒調M25	35	m <sup>2</sup>
	表層(歩道)	t=50mm	再生細粒13	35	m <sup>2</sup>
	薄層カラー舗装		緑	35	m <sup>2</sup>
区画線工					
	溶融 記号・文字	W=150mm換算	材料	150	m
	溶融 ゼブラ	W=450mm	材料	36	m
	溶融 ゼブラ	W=300mm	材料	5	m
	ペイント 実線	W=150mm	材料	1,040	m
	ペイント 破線	W=150mm	材料	35	m
	溶融 記号・文字	W=150mm換算	機械・労務	182	m
	溶融 ゼブラ	W=450mm	機械・労務	44	m
	溶融 ゼブラ	W=300mm	機械・労務	6	m
	ペイント 実線	W=150mm	機械・労務	1,258	m
	ペイント 破線	W=150mm	機械・労務	42	m
交通管理工					
	交通誘導員B	昼間		73	人・日

## 数量集計書（宮渕工区）

No.1

名称	算式	数量	単位	摘要
路面切削工				
路面切削 t=50mm	1110.4	1110.4	1110	m <sup>2</sup> 計算書より
殻運搬	1110.4 × 0.05	55.5	56	m <sup>3</sup>
処分費	1110.4 × 0.05 × 2.35	130.5	131	t
表層	1110.4	1110.4	1110	m <sup>2</sup> 計算書より
薄層カラー舗装 赤	24.7	25.0	25	m <sup>2</sup> 図面より
舗装打換え工 車道				
舗装版切断	30.4 + 26.1 + 22.8	79.3	79	m 図面より
舗装版破碎	1216.8 + 78.5 + 70.5 + 463.2 + 28.8	1857.8	1860	m <sup>2</sup> 計算書より
殻運搬	1857.8 × 0.10	185.8	186	m <sup>3</sup>
処分費	1857.8 × 0.1 × 2.35	436.6	437	t
不陸整正	1216.8 + 78.5 + 70.5 + 463.2 + 28.8	1857.8	1860	m <sup>2</sup> 計算書より
表層	1216.8 + 78.5 + 70.5 + 463.2 + 28.8	1857.8	1860	m <sup>2</sup> 計算書より
アスカーブ 人力施工	36.0 + 24.0	60.0	60	m 図面より
舗装打換え工 歩道				
舗装版切断	8.0	8.0	8	m 図面より
舗装版破碎	34.6	34.6	35	m <sup>2</sup> 計算書より
殻運搬	34.6 × 0.03	1.0	1	m <sup>3</sup>
処分費	34.6 × 0.03 × 2.20	2.3	2	t

数量集計書(宮測工区)

No.2

名称	算式	数量	単位	摘要
基面整正				
	34.6	34.6	35	m <sup>2</sup> 計算書より
表層				
	34.6	34.6	35	m <sup>2</sup> 計算書より
薄層カラー舗装 緑				
	34.6	34.6	35	m <sup>2</sup> 図面より
区画線工				
溶融 記号・文字 材料のみ	63.2 + 65.4 + 22.2	150.8	150	m 図面より
溶融 ゼブラ450 材料のみ	5.4 + 27.9 + 2.5	35.8	36	m 図面より
溶融 ゼブラ300 材料のみ	4.5	4.5	5	m 図面より
ペイント 実線150 材料のみ	412.1 + 425.3 + 202.7	1040.1	1040	m 図面より
ペイント 破線150 材料のみ	13.5 + 10.0 + 11.0	34.5	35	m 図面より
溶融 記号・文字 機械・労務	150 × 1.21	182.0	182	m
溶融 ゼブラ450 機械・労務	36 × 1.21	43.6	44	m
溶融 ゼブラ300 機械・労務	5 × 1.21	6.1	6	m
ペイント 実線150 機械・労務	1040 × 1.21	1258.4	1258	m
ペイント 破線150 機械・労務	35 × 1.21	42.4	42	m
交通管理工				
交通誘導員B 昼間	2人×2日 + 3人×3日 + 3人×19日 + 3人×1日	73.0	73	人・日
区画線工 労務費及び機械費の補正 $150/400 + 36/450 + 5/525 + 1040/3000 + 35/2500 = 0.82519$ ( $1/2 < 0.82519 < 1$ ) 標準施工日数が1/2日以上1日未満となるため、機械・労務費が1日分となるよう補正を行う。 補正係数 = $1.0/0.82519 = 1.2118$ 1.21				

舗装面積計算（宮淵工区 市道1606号線）

No.1

本線部（舗装打換え工 車道）

測点	累加距離 (m)	単距離 (m)	幅員 (m)	平均幅員 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
P.0.0	0.0	0.0	5.85	-	-
P.6.2	6.2	6.2	6.05	5.95	36.9
P.10.9	10.9	4.7	6.05	6.05	28.4
P.10.9	10.9	0.0	5.30	5.68	0.0
P.20.0	20.0	9.1	5.35	5.33	48.5
P.40.0	40.0	20.0	5.50	5.43	108.6
P.46.3	46.3	6.3	5.45	5.48	34.5
P.46.3	46.3	0.0	6.35	5.90	0.0
P.60.0	60.0	13.7	6.40	6.38	87.4
P.76.4	76.4	16.4	6.50	6.45	105.8
P.80.0	80.0	3.6	6.50	6.50	23.4
P.82.5	82.5	2.5	6.55	6.53	16.3
P.85.5	85.5	3.0	8.05	7.30	21.9
P.86.9	86.9	1.4	8.00	8.03	11.2
P.96.3	96.3	9.4	7.30	7.65	71.9
P.97.2	97.2	0.9	5.65	6.48	5.8
P.100.0	100.0	2.8	5.10	5.38	15.1
P.108.9	108.9	8.9	5.35	5.23	46.5
P.109.3	109.3	0.4	4.90	5.13	2.1
P.120.0	120.0	10.7	5.15	5.03	53.8
P.140.0	140.0	20.0	4.90	5.03	100.6
P.160.0	160.0	20.0	5.15	5.03	100.6
P.172.9	172.9	12.9	5.15	5.15	66.4
P.172.9	172.9	0.0	5.75	5.45	0.0
P.180.0	180.0	7.1	5.80	5.78	41.0
P.196.3	196.3	16.3	5.80	5.80	94.5
P.196.3	196.3	0.0	5.30	5.55	0.0
P.200.0	200.0	3.7	5.40	5.35	19.8
P.214.3	214.3	14.3	5.20	5.30	75.8
<b>合計</b>		<b>214.3</b>			<b>1216.8</b>

取付部（舗装打換え工 車道）

測点	算式（単位：m）				面積(m <sup>2</sup> )
	a	b	c	s	
1-1	4.80	1.30	4.97	5.54	3.1
1-1	4.97	1.98	3.30	5.13	2.1
1-2	8.55	6.00	10.50	12.53	25.6
1-2	10.50	10.55	2.10	11.58	11.0
1-3	8.60	5.20	10.50	12.15	22.2
1-3	10.50	2.85	10.20	11.78	14.5
<b>合計</b>					<b>78.5</b>

本線部（路面切削工）

測点	累加距離 (m)	単距離 (m)	幅員 (m)	平均幅員 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
P.0.0	0.0	0.0	5.80	-	-
P.20.0	20.0	20.0	6.10	5.95	119.0
P.40.0	40.0	20.0	6.00	6.05	121.0
P.60.0	60.0	20.0	6.00	6.00	120.0
P.60.0	60.0	0.0	5.70	5.85	0.0
P.80.0	80.0	20.0	5.55	5.63	112.6
P.100.0	100.0	20.0	5.60	5.58	111.6
P.120.0	120.0	20.0	5.60	5.60	112.0
P.140.0	140.0	20.0	5.70	5.65	113.0
P.160.0	160.0	20.0	6.35	6.03	120.6
P.170.0	170.0	10.0	6.50	6.43	64.3
P.180.0	180.0	10.0	6.70	6.60	66.0
P.187.5	187.5	7.5	6.70	6.70	50.3
<b>合計</b>		<b>187.5</b>			<b>1110.4</b>

取付部（舗装打換え工 車道）

測点	算式（単位：m）				面積(m <sup>2</sup> )
	a	b	c	s	
2-1	12.75	3.00	11.50	13.63	16.4
2-1	11.50	2.25	9.90	11.83	8.4
2-1	9.90	4.00	7.70	10.80	14.3
2-1	7.70	4.50	4.95	8.58	10.5
2-2	5.00	5.00	6.25	8.13	12.2
2-2	6.25	3.30	5.30	7.43	8.7
<b>合計</b>					<b>70.5</b>

歩道部（舗装打換え工 歩道）

測点	算式（単位：m）				面積(m <sup>2</sup> )
	a	b	c	s	
1	25.80	1.20	25.83	26.42	15.5
1	25.83	1.20	25.80	26.42	15.5
2	1.40	1.20	1.84	2.22	0.8
2	1.84	1.20	1.40	2.22	0.8
3	1.35	0.60	1.48	1.72	0.4
3	1.48	0.60	1.35	1.72	0.4
4	1.10	0.50	1.21	1.41	0.3
4	1.21	0.50	1.10	1.41	0.3
5	1.30	0.50	1.39	1.60	0.3
5	1.39	0.50	1.30	1.60	0.3
<b>合計</b>					<b>34.6</b>

舗装面積計算（宮淵工区 市道1011号線）

No.3

本線部（舗装打換え工 車道）

測点	累加距離 (m)	単距離 (m)	幅員 (m)	平均幅員 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
P.0.0	0.0	0.0	7.20	-	-
P.4.7	4.7	4.7	3.40	5.30	24.9
P.20.0	20.0	15.3	3.90	3.65	55.8
P.40.0	40.0	20.0	4.00	3.95	79.0
P.60.0	60.0	20.0	4.00	4.00	80.0
P.80.0	80.0	20.0	4.00	4.00	80.0
P.100.0	100.0	20.0	4.00	4.00	80.0
P.110.3	110.3	10.3	3.60	3.80	39.1
P.116.9	116.9	6.6	3.80	3.70	24.4
<b>合計</b>		<b>116.9</b>			<b>463.2</b>

取付部（舗装打換え工 車道）

測点	算式（単位：m）				面積(m <sup>2</sup> )
	a	b	c	s	
3-1	5.20	5.40	9.15	9.88	12.2
3-1	9.15	4.45	7.50	10.55	16.6
<b>合計</b>					<b>28.8</b>



## 標準施工日数計算書(宮測工区)

No.1

名称	設計数量	日当たり標準施工量	必要日数	単位	摘要
準備工					
起工測量等			2.00	日	
日数(準備)			2.00	日	
路面切削工					
路面切削 t=50mm	1110	1400	0.79	m <sup>2</sup>	I-14- -112
殻運搬	56	45	1.24	m <sup>3</sup>	I-14- -114
表層	1110	1300	0.85	m <sup>2</sup>	I-14- -103
カラー舗装工 赤	25	250	0.10	m <sup>2</sup>	I-14- -16
日数(切削)			2.98	日	
舗装打換え工 車道					
舗装版切断	79	230	0.34	m	I-14- -116
舗装版破碎	1860	510	3.65	m <sup>2</sup>	I-14- -115
殻運搬	186	20	9.30	m <sup>3</sup>	I-14- -48
不陸整正	1860	1510	1.23	m <sup>2</sup>	I-14- -102
表層	1860	1300	1.43	m <sup>2</sup>	I-14- -103
アスカーブ	60		0.60	m	
舗装打換え工 歩道					
舗装版切断	8	230	0.03	m	I-14- -116
舗装版破碎	35	35.0	1.00	m <sup>2</sup>	I-14- -115
殻運搬	1	6.0	0.17	m <sup>3</sup>	I-14- -48
基面整正	35	50.0	0.70	m <sup>2</sup>	I-14- -17
表層	35	250.0	0.14	m <sup>2</sup>	I-14- -103
カラー舗装工 緑	35	150.0	0.23	m <sup>2</sup>	I-14- -16
日数(打換え)			18.83	日	

## 標準施工日数計算書(宮測工区)

No.2

名 称	設計数量	日当たり標準施工量	必要日数	単位	摘 要
区画線工 昼間					
溶融 矢印記号	150	400	0.38	日	-1- -2
溶融 ゼブラ450	36	450	0.08	日	-1- -2
溶融 ゼブラ300	5	525	0.01	日	-1- -2
ペイント 実線150	1,040	3000	0.35	日	-1- -3
ペイント 破線150	35	2500	0.01	日	-1- -3
日数(区画線)			0.83	日	

### 区画線設置工数量計算表（宮沢工区）

区画線設置・区画線消去（削り取り式） 高視認性区画線を含む												
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり作業量(m)	設計数量(m)		判定式	修正日当たり作業量(m)	積算数量(m)		
										(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)
1	溶融式	矢印・記号・文字	15cm換算	供用区間	400	当初	150	$150 / 400 = 0.3750 < 1/2$	$150 \times 1.21 = 182$		182	150
						変更						
2	溶融式	ゼブラ	45cm	供用区間	450	当初	36	$36 / 450 = 0.0800 < 1/2$	$36 \times 1.21 = 44$		44	36
						変更						
3	溶融式	ゼブラ	30cm	供用区間	525	当初	5	$5 / 525 = 0.0095 < 1/2$	$5 \times 1.21 = 6$		6	5
						変更						
4	ハット式(車載式)	実線(加熱式・常温式)	15cm	供用区間	3,000	当初	1,040	$1040 / 3000 = 0.3467 < 1/2$	$1,040 \times 1.21 = 1,258$		1,258	1,040
						変更						
5	ハット式(車載式)	破線(加熱式・常温式)	15cm	供用区間	2,500	当初	35	$35 / 2500 = 0.0140 < 1/2$	$35 \times 1.21 = 42$		42	35
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
【注意1】区画線消去工(ウォータージェット式)は下表に入力してください。 【注意2】区分・規格・仕様・施工範囲の確認をお願いします。(誤りがあると作業量が出力されません。) 【注意3】設計数量が日当たり作業量に満たない場合、積算数量は(機・労のみ)と(材料費のみ)の二項目に計上されます。なお、消去工の場合、材料費は燃料費に読み替えてください。 【注意4】設計数量が日当たり作業量以上の場合、(全ての費用)として一項目に計上されます。						合計		$= 0.8252 < 1.0$				
						係数		$= 1 / 0.8252 = 1.21$				
区画線消去（ウォータージェット式）												
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり作業量(m)	設計数量(m)		判定式		積算数量(m)		
										(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						

# 数 量 調 書

( 令和5年度 第2次配水本管耐震化に伴う舗装本復旧工事 )

城 山 工 区

松 本 市 上 下 水 道 局

数量総括表( 城山工区 )

No.1

費目	工種	種別	細別	数量	単位
道路土工					
	舗装版切断	t=10mm以下		37	m
	舗装版破碎	アスファルト舗装		370	m <sup>2</sup>
	舗装版破碎	コンクリート舗装		43	m <sup>2</sup>
	殻運搬	舗装版破碎	5.5km以下	41	m <sup>3</sup>
	殻処分	アスファルト殻	掘削	87	t
	殻処分	コンクリート殻	無筋	10	t
	不陸整正	補足材 t=50mm	粒調M25	412	m <sup>2</sup>
	表層(車道)	t=50mm	再生密粒20F	412	m <sup>2</sup>
	薄層カラー舗装		赤	5	m <sup>2</sup>
区画線工					
	溶融 記号・文字	W=150mm換算	材料	45	m
	ペイント 実線	W=150mm	材料	110	m
	ペイント 破線	W=150mm	材料	7	m
	溶融 記号・文字	W=150mm換算	機械・労務	148	m
	ペイント 実線	W=150mm	機械・労務	362	m
	ペイント 破線	W=150mm	機械・労務	23	m
交通管理工					
	交通誘導員B	昼間		21	人・日

## 数量集計書 ( 城山工区 )

No.1

名称	算式	数量	単位	摘要
舗装打換え工 車道				
舗装版切断	36.7	36.7	37	m 図面より
舗装版破碎 A s 舗装	305.4 + 64.3	369.7	370	m <sup>2</sup> 計算書より
舗装版破碎 C o 舗装	42.5	42.5	43	m <sup>2</sup> 計算書より
殻運搬 舗装版破碎	369.7 × 0.10 + 42.5 × 0.10	41.2	41	m <sup>3</sup>
処分費 A s	369.7 × 0.1 × 2.35	86.9	87	t
処分費 C o (無筋)	42.5 × 0.1 × 2.35	10.0	10	t
不陸整正	305.4 + 64.3 + 42.5	412.2	412	m <sup>2</sup> 計算書より
表層	305.4 + 64.3 + 42.5	412.2	412	m <sup>2</sup> 計算書より
薄層カラー舗装 赤	4.9	4.9	5	m <sup>2</sup> 図面より
区画線工				
溶融 記号・文字 材料のみ	44.6	44.6	45	m 図面より
ペイント 実線150 材料のみ	114.9	114.9	110	m 図面より
ペイント 破線150 材料のみ	7.0	7.0	7	m 図面より
溶融 記号・文字 機械・労務	45 × 3.29	148.1	148	m
ペイント 実線150 機械・労務	110 × 3.29	361.9	362	m
ペイント 破線150 機械・労務	7 × 3.29	23.0	23	m
交通管理工				
交通誘導員B 昼間	1人 × 1日 + 4人 × 4日 + 4人 × 1日	21.0	21	人・日
区画線工 労務費及び機械費の補正 $45/400 + 110/3000 + 7/2500 = 0.15197$ ( $0.15197 < 1/2$ ) 標準施工日数が1/2日未満となるため、機械・労務費が1/2日分となるよう補正を行う。 補正係数 = $0.5/0.15197 = 3.2901$ 3.29				

舗装面積計算（城山工区 市道1010号線）

No.1

本線部（舗装打換え工 車道）

測点	累加距離 (m)	単距離 (m)	幅員 (m)	平均幅員 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
P.0.0	0.0	0.0	6.00	-	-
P.20.0	20.0	20.0	6.00	6.00	120.0
P.40.0	40.0	20.0	6.00	6.00	120.0
P.58.7	58.7	18.7	6.00	6.00	112.2
小計		58.7			352.2
[ 控除 ]					
種別	面積計算		数量 (か所)	面積 (m <sup>2</sup> )	
	寸法 (単位m)	面積(m <sup>2</sup> )			
柵	1.1×1.3	1.43	3	4.3	
Co舗装	2.5×17.0	42.50	1	42.5	
控除計				46.8	
<b>合計</b>				<b>305.4</b>	

交差点部（舗装打換え工 車道）

測点	算式 (単位 : m)				面積(m <sup>2</sup> )
	a	b	c	s	
	3.48	4.65	5.73	6.93	8.1
	5.73	13.80	10.14	14.84	25.6
	10.14	6.60	6.13	11.44	19.5
	6.13	6.00	4.42	8.28	12.5
小計					65.7
[ 控除 ]					
種別	面積計算		数量 (か所)	面積 (m <sup>2</sup> )	
	寸法 (単位m)	面積(m <sup>2</sup> )			
柵	1.1×1.3	1.43	1	1.4	
控除計				1.4	
<b>合計</b>				<b>64.3</b>	

## 標準施工日数計算書(城山工区)

No.1

名称	設計数量	日当たり標準施工量	必要日数	単位	摘要
準備工					
起工測量等			1.00	日	
日数(準備)			1.00	日	
舗装打換え工					
車道					
舗装版切断	37	230	0.16	m	I-14- -116
舗装版破碎					
A s 舗装	370	510	0.73	m <sup>2</sup>	I-14- -115
舗装版破碎					
C o 舗装	43	510	0.08	m <sup>2</sup>	I-14- -115
殻運搬	41	20	2.05	m <sup>3</sup>	I-14- -48
不陸整正	412	1510	0.27	m <sup>2</sup>	I-14- -102
表層	412	1300	0.32	m <sup>2</sup>	I-14- -103
カラー舗装工					
赤	5	250	0.02	m <sup>2</sup>	I-14- -16
日数(打換え)			3.63	日	
区画線工					
昼間					
溶融 矢印記号	45	400	0.11	日	-1- -2
ペイント 実線150	110	3000	0.04	日	-1- -3
ペイント 破線150	7	2500	0.00	日	-1- -3
日数(区画線)			0.15	日	



## 区画線設置工数量計算表（城山工区）

区画線設置・区画線消去（削り取り式） 高視認性区画線を含む												
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり作業量(m)	設計数量(m)		判定式	修正日当たり作業量(m)	積算数量(m)		
										(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)
1	溶融式	矢印・記号・文字	15cm換算	供用区間	400	当初	45	$45 / 400 = 0.1125 < 1/2$	$45 \times 3.29 = 148$		148	45
						変更						
2	ハット式(車載式)	実線(加熱式・常温式)	15cm	供用区間	3,000	当初	110	$110 / 3000 = 0.0367 < 1/2$	$110 \times 3.29 = 362$		362	110
						変更						
3	ハット式(車載式)	破線(加熱式・常温式)	15cm	供用区間	2,500	当初	7	$7 / 2500 = 0.0028 < 1/2$	$7 \times 3.29 = 23$		23	7
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						
【注意1】区画線消去工（ウォータージェット式）は下表に入力してください。 【注意2】区分・規格・仕様・施工範囲の確認をお願いします。（誤りがあると作業量が出力されません。） 【注意3】設計数量が日当たり作業量に満たない場合、積算数量は（機・労のみ）と（材料費のみ）の二項目に計上されます。なお、消去工の場合、材料費は燃料費に読み替えてください。 【注意4】設計数量が日当たり作業量以上の場合、（全ての費用）として一項目に計上されます。						合計		$= 0.1520 < 1/2$				
						係数		$= 0.5 / 0.1520 = 3.29$				
区画線消去（ウォータージェット式）												
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり作業量(m)	設計数量(m)		判定式		積算数量(m)		
										(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)
						当初						
						変更						
						当初						
						変更						